

# はねっと 8

## 仙台市民活動サポートセンター通信 ぱれっと

“ぱれっと”には、仙台市民活動サポートセンター(サポセン)にいろいろな人が集まり、それぞれの色(個性)が発揮され、新しい出会いや活動が生まれていく。そんな願いがこめられています。



一歩踏み出す気持ち芽生える「ワクワクビト」

### 広がる楽しさ、自分次第

いいくら かずこ  
腹話術師 飯倉 和子 さん(53)

相棒のしーちゃんと軽快なコントを繰り広げるのは、腹話術師のカズちゃんこと飯倉和子さんです。介護福祉士としてパートで働く傍ら、高齢者施設や児童館などで腹話術を披露しています。2024年4月に行われた腹話術の全国大会では、エンターテイメント部門で優勝を果たしました。「本当にまさかの結果だった。出場したら、レベルの違いに落ち込むんじゃないかと心配していたくらいだったのに」と笑う飯倉さん。優勝の決め手になったのは、台本のオリジナル性でした。

飯倉さんの母親が、老後の楽しみとして腹話術を習っていたのを見て、「なんか楽しそう」「もっと面白い台本を書いてあげたい」と興味を持つうちに、自身も習い始めたのがおよそ5年前。今でも台本を考えるのが、一番ワクワクする時間です。「しよせん人形が喋っていること自体あり得ないんだから」と、自由に制作する台本は、ユニークさにあふれています。たとえば、しーちゃんはただの小さな女の子かと思いきや、大人びたことを言ったり、直後にと



ばけてみたり。カズちゃんが演じる役も、誘拐犯なのにごこか優しく小心者だったりします。実際に子どもを相手にする時に感じるような、つじつまの合わなさや、日常に転がる「くだらない笑い」を大切に集めた台本は、いつしか飯倉さんの個性になりました。大会に出場したのは、自身の練習につながると思ったからでしたが、他の参加者のアイデアや技術も大きな刺激に。「やりたいと思ったら、上手いとか、下手とか気にせず、やってみたらいいと思う。予想外のことが起きるかも」。やりたいことに踏み出せない誰かの背中を押せばいいと思う、しーちゃんとカズちゃんです。

出演依頼・問合せ

Mail shiokissu@gmail.com



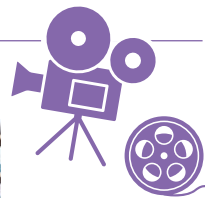


活動現場から、「このたびカタチになりました」

## 街の小さな映画資料室 映画文化を受け継ぐ拠点へ

10畳ほどのマンションの一室。壁の手作りの棚には、映画関係の雑誌や書籍約2000冊、DVDなどの映像資料約2000タイトルが並びます。これらの資料は、自主上映グループ「せんだい映画村」を主宰した故大石洋三さんから引き継いだものです。「貴重な資料を散逸させない」「市民に公開して、活用してもらいたい」と、宮城県内の映画愛好家たちが2023年11月に団体を立ち上げ、2024年2月に資料室をオープンしました。映画好きな人同士で語り、交流することができます。映画に関する調査研究など「図書館みたいに利用してもらえたら」と、団体理事長の柴口賢一さんは話します。

映画には、その物語当時の文化や風習、社会制度などが映し出されています。「映画館という特別な空間に自分を置き、物語に入っていくことができる。その中で感じ、学ぶことは多い」と映画の良さを語るのは、事務局の太齋義明さん。資料室を通じて、映画文化を支えていこうと、今日も資料室で映画ファンを待っています。



◀ 資料室内部。  
たくさんの映画資料に  
囲まれながら映画について  
語り合える。

### せんだい映画資料室

開室日時：毎週火・木曜の10:30～15:30

入室料：正会員100円、賛助会員200円、一般300円

アクセス：仙台市若林区西新丁5-2 西新丁マンション101号室

地下鉄 東西線薬師堂駅から徒歩15分

市バス 西新丁バス停下車

問い合わせ：NPO法人せんだい映画資料室

TEL 080-6608-4845(太齋)

mail dasaiyoshiaki@gmail.com



活動を始める一歩を応援「コトハジメ」

## みんなで支えよう！地域猫

日本ネコスクは、青葉区一番町四丁目～国分町二丁目内で、飼い主のいない野良猫の繁殖をTNR※で防ぎながら、適切に世話をする「地域猫活動」を行うボランティア団体です。活動のきっかけはコロナ禍。飲食店からエサをもらえなくなった野良猫に、地域内外の人がエサをばらまき、腐敗したエサがまちを汚す状況に有志が立ち上がりました。食べ残し回収を含めたエサやりや健康管理、見守り情報の共有などメンバーそれぞれができることを持ち寄り活動中です。

地域猫たちのLINEスタンプを買ったり、ネットの買い物で寄付をしたりすることで、野良猫が地域で温かく見守られ暮らしていくことにつながります。ボランティアも随時募集中。

あなたにできる支援から始めてみませんか？

※野良猫を捕獲(Trap)し、不妊・去勢手術(Neuter)を行い、元の場所に戻す(Return)活動。

日本ネコスク



▲ 地域猫たちの  
LINEオリジナルスタンプ



▲ Instagram



▲ HP

## つながる つなげる サポセン

### 仙台市市民活動サポートセンターとは

様々な分野の市民活動、ボランティア活動の支援施設です。

「自分たちのまちをもっと良くしたい」。そんな市民の自発的な活動を応援します。お気軽にご相談ください。

今月の休館日 8月14日(水)、28日(水)

開館時間 月曜日～土曜日 9:00-22:00

日曜日・祝日 9:00-18:00

休館日 毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は翌日木曜日) 年末年始

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3

TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042

[ホームページ] <https://sapo-sen.jp>

[サポセンブログ@仙台] <https://blog.canpan.info/fukkou/>

「ばれっと」バックナンバーは  
ホームページからダウンロードできます。



ほぼ毎日更新している「サポセンブログ@仙台」で、取材の様子やこぼれ話を配信しています。

編集・発行

仙台市市民活動サポートセンター

(指定管理者：特定非営利活動法人

せんだいみやぎNPOセンター)

発行日 2024年8月1日

デザイン PEACE Inc.

[ X(エックス) ] [ YouTube ]

@SCSC4CA

サポセンちゃんねる

